

令和6年度 第5回 ナザレ園ひらのテラス

介護・医療連携推進会議 議事録

1月24日(金) 14:00~ ひらのテラス

参加者 外部委員 2名 (自治会長、市職員)

内部委員 5名 (在宅サービス総括所長、管理者、計画作成担当者、居宅介護、事務)

1. 開会

2. 議題

(1) 入居状況・職員配置状況について

・入居状況

令和7年1月1日時点の入居者数 男性3名、女性6名

(2) ヒヤリハット・事故・苦情報告など

- ・入居者様本人の貼り薬を他の入居者様に使用してしまったため、薬を入れる箱の工夫やイレギュラーな対応ができるように職員に周知する。
- ・椅子に座ろうとした際に椅子が動いて転倒した件があり、今後は注意をし、見守っていくようにする。

(3) 活動・行事報告

- ・ひらのスタジオに様々な団体などが訪問し、ご利用者様と一緒に歌を歌い楽しんでいる様子だった。
- ・パンケーキを焼いたり、イルミネーションを見に行ったりなど喜んでいる様子が見られた。

※ 2月に避難訓練を実施することが決まった。

3. 次回開催日時について

- ・令和6年度 第6回 3月21日(金) 14:00~ 定期巡回事業所と合同 開催予定

R6 年度第 5 回運営推進会議報告内容

議題

① 入居状況について

入居状況

令和 7 年 1 月 1 日時点の入居者数

男性 3 名 女性 6 名 合計 9 名

平均年齢 84 歳 男性 79 歳 女性 86 歳

平均介護度 2.3 男性 3.0 女性 2.0

12/16 90 歳 男性 要介護 3 の方が入居されました。

② ヒヤリハット、事故、苦情報告などについて

11 月（前回推進会議以降） 事故 2 件

12 月 ヒヤリハット 2 件 事故 1 件

1 月 事故 2 件

11/22 7:48 T. T 様 事故報告

本日分の貼付剤を貼る際、前日分の貼付剤を剥がしたところ他利用者様が使用している貼付剤が貼ってある事に気づきました。T. T 様が使用している貼付薬は気管支拡張剤で、他利用者様が使用している貼付薬は認知症症状の進行抑制剤。T. T 様の喘息用症状はいつもより落ち着いておられ、バイタルも変化はないなど無症状でした。また、他利用者様はご自身の貼付剤を使用されておりました。

原因として、担当したスタッフが貼付剤の種類ができていない事によるものであった為、同じ事が起きないように利用者ごとに貼付剤の名前を記した確認表を作成し周知を図りました。

11/24 7:48 Y. K 様 ヒヤリハット報告

朝食後、リビング内を歩いていた際、他利用者様のアシストカーに足が引っかかり転倒されてしまいました。すぐにスタッフが身体を起こし身体確認を行い、外傷や腫れ、痛みなどはありませんでした。原因として、着座後のアシストカー保管場所が悪かった事や、Y. K 様の活発な精神行動に付き添いきれなかった事があり、着座後のアシストカーは速やかに他利用者様の歩行の妨げにならないような場所への移動を行うことを再周知しました。

11/26 16:09 Y. K様 ヒヤリハット報告

玄関ホールのソファで横になっておられたところ、転落されてしまいました。

Y. K様はすぐに起き上がられ、歩いてリビングへ。身体確認を行い、頭部などに外傷、腫れ、痛みなどは無く、返答やバイタル測定などの変化はありませんでした。原因として、Y. K様の活発な精神行動に付き添いきれなかった事と、スタッフの目の届かない場所におられた事、ベンチやソファに横になった後、身体を起こす際に転落の危険性がある事などがあり、ベンチやソファで横になることはしない事、可能な限り目の届く場所で過ごしていただく事などの再周知、確認を行いました。

12/29 14:15 Y. H様 ヒヤリハット報告

テラス隣に住むスタッフより「中庭を歩いている」との報告を受けました。居室窓から中庭に出られたようで、杖を使用せず歩いておられました。原因として、居室におられる利用者様の様子が確認できなかった事があり、ベッドセンサーを活用しながら注意し様子を見ていく事としました。

1/9 6:59 Y. H様 事故報告

リビング席に座る際、椅子が動いてしまい、体勢を崩し後方に尻もちをついてしまいました。外傷、痛みの確認を行い、右臀部の痛みがありましたが、腫れ、赤みなどは無く、歩行などの動作時に他の箇所の痛みも見られませんでした。原因として、椅子の肘掛け先端部を掴んだ際、椅子が後方に滑ってしまった事があり、今後はテーブル席に座る際には支えが行える距離で見守りを行う事としました。

1/10 2:35 T. T様 事故報告

居室から物音がした為訪室すると、ベッド前で倒れておられました。トイレの後、ベッドに戻る際に床が滑り尻もちをついてしまったとの事でした。左臀部を打ち痛いとの事でしたが、湿布を貼るほどではないとの事でそのまま様子観察。その後左臀部や腰など他の箇所の痛みもなく過ごすことができます。

夜間のトイレの際にはベッドからトイレ間の移動も付き添う事としました。

1/15 17:45 H. H様 ヒヤリハット報告

夕食後、リビングで尻もちをついてしまいました。テーブル席から立ち上がり他利用者様に近づいた際に利用者様が嫌がり手で振り払おうとした事でバランスを崩してしまいました。H. H様は日頃より他利用者様との距離感がつかめず、意思疎通も支援が必要な方である為、他利用者様との距離感、関係性に

配慮を行っています。

また、H. H 様も手の力が強く他利用者様に触れてしまう事があり、怪我をするリスクもあるため、十分な見守りや配慮が必要となっています。可能な限り H. H 様の尊厳を守りつつ怪我につながらないように見守っていく事としました。